ユーザーエディター

ユーザーエディターは、 ダッシュボード → ユーザー からユーザー行をクリックすることで利用できます。これを使用して、ユーザーの詳細の編集、ユーザーごとの Wi-Fi EAP 認証情報の構成、およびユーザーに関連付けられたデバイスの表示が可能です。

ユーザーの詳細

上部のセクションには、ユーザーの主要なフィールドが含まれています。一部のフィールドは必須であり、入力が不足している場合や無効な場合は、エディターに検証エラーが表示されます。

- **ID**: 読み取り専用の識別子です。
- 名 ：必須。
- 姓 ：必須。
- ユーザー名 ：必須
- メールアドレス ：必須。有効なメールアドレスを入力してください。
- 電話番号 ：任意
- **Google** アカウント ：任意。入力する場合は、有効なメールアドレスである必要があります。

Google 認証デフォルトポリシー

Google 認証が有効な Google Workspace 環境では、エディターに **Google** 認証デフォルトポリシー が表示される場合があります。これは、このユーザーが Google 認証を使用して登録したデバイスに適用されるポリシーです。

- ポリシーの変更 ：ポリシー選択ダイアログが開きます。
- ポリシーを開く ：
  選択されたポリシーをポリシーエディターで開きます（ポリシーが設定されている場合）。
- 新しいデフォルトポリシーを選択した後、変更を適用するにはユーザーを保存する必要があります。エディターには、保存を促す通知が表示されます。

Wi-Fi EAP 認証情報

Wi-Fi EAP 認証情報

セクションは、ユーザーごとに認証情報を設定するために使用されます。割り当てられたポリシーに Wi-Fi

EAP [illegible]

Wi-Fi EAP [illegible] Android [illegible] [illegible] [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible] [illegible] [illegible]

- [illegible] : [illegible]
- [illegible] : [illegible]
- [illegible] : [illegible]
- [illegible] :
  [illegible]
  [illegible]

[illegible] [illegible] [illegible]

ID[illegible] ID[illegible]

- **ID**: [illegible] ID [illegible] PEAP[illegible] EAP-TTLS
  [illegible]
- [illegible] **ID**: [illegible] ID
  [illegible]
- [illegible] : [illegible] EAP
  [illegible]
  [illegible] /[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible] 1 [illegible]

[illegible]

- ユーザーを保存　　：
  フォームが有効で、未保存の変更があり、かつライセンスがアクティブな場合にのみ有効になります。保存中はプログレスインジケーターが表示されます。
- ユーザーを削除　　：
  ユーザーがデバイスに関連付けられている場合、またはライセンスの期限切れ・終了時には無効になります。削除が許可されている場合は、確認ダイアログが表示されます。ユーザーに登録トークンが割り当てられている場合、そのトークンを使用して登録されたデバイスがユーザーに割り当てられなくなる旨の警告ダイアログが表示されます。

未保存の変更に関する警告

未保存の変更がある状態でページを離れようとすると、ダッシュボードで変更を破棄するかどうかの確認が表示されます。

Revision #34
Created 2026-01-16 17:51:04 UTC by Admin
Updated 2026-06-24 09:42:56 UTC by Admin